

プランターで作る 瓢箪(ひょうたん)栽培 5月

本葉が3～5枚以上になったらプランターに植え替えます。



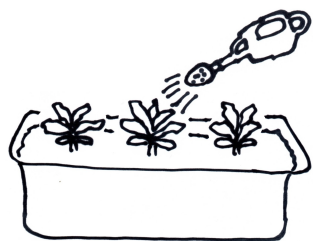
ポットからそっと出し
土を落とさないように
植え替えます

瓢箪は土の中でたくさんの根っこをはるので、大きなプランターに2株～3株だけ植えます。そうすると、瓢箪は根っこから水や養分をたくさん吸い上げることができます。幅50cm奥行き20cm高さ20cmくらいのプランターでは2株。

水やりはしっかりと。

晴れた日には
しっかり水やりを
してください。

6月からは
昼間はやらずに
朝・夕にたっぷり
水をやってください

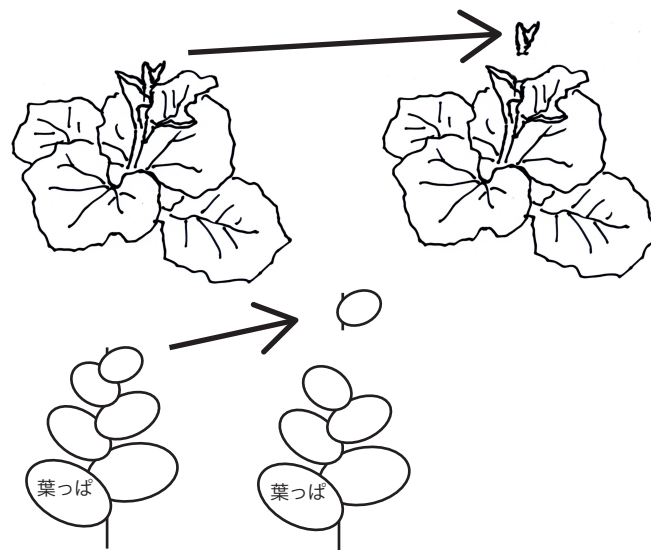


1週間に1回は
1000倍に薄めた
液体肥料を
やってください。

ご注意：鑑賞用の瓢箪には毒性があるので食べられません。

本葉が4～6枚以上になったら1度目の摘心をします。

摘心は、芽の先を摘むことです。背が高くなりすぎるのを押さえます。脇芽が出て、横にツルが伸びていきます。

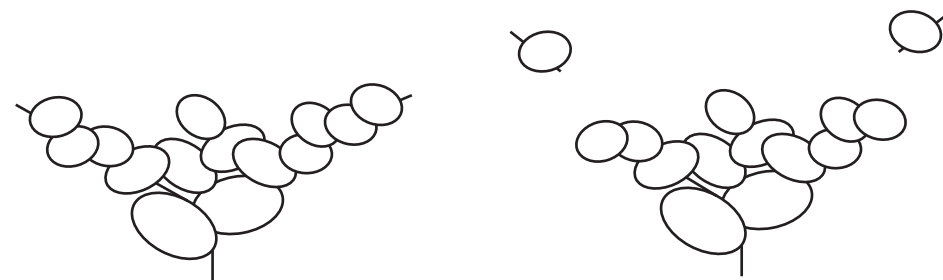


支柱を立てネットを張ります。

摘心しないで育てると2階の屋根を越えるくらいに育ちます。手の届く高さで育てると作業がしやすいです。

支柱を竹で組むと風情のある育て方ができます。

脇芽の葉が4～6枚以上になったら2度目の摘心をします。



ツルが伸びてきたら誘引します。

誘引は、ツルがネットに沿うようにヒモでやさしく引っぱってあげることです。